

監査公表第 7 号

地方自治法(昭和 22 年法律第 67 号)第 199 条第 9 項の規定に基づき、財政援助団体等監査の結果を下記のとおり公表する。

平成 27 年(2015 年) 7 月 16 日

湖南省監査委員 渡 邊 悦 夫
同 森 淳

第 1 ・ 監査実施日

平成 27 年 5 月 20 日～21 日

第 2 ・ 監査の対象 (平成 26 年度分)

(書面審査)

	補 助 金 名	補 助 団 体 名	担 当 部 局
1	河川愛護作業補助金	行政区 (42 区)	建設経済部 土木建設課
2	日枝土地地区画整理事業助成金	日枝土地地区画整理組合	建設経済部 都市政策課
3	高齢者就業機会確保事業費補助金	公益社団法人 湖南省シルバー人材センター	建設経済部 産業振興戦略局 商工観光労政課
4	県シルバー人材センター連合会補助金	公益社団法人 滋賀県シルバー人材センター連合会	建設経済部 産業振興戦略局 商工観光労政課
5	産業振興活動調整事業負担金	こにゃん元気市場実行委員会	建設経済部 産業振興戦略局 商工観光労政課
6	工業会補助金	湖南省工業会	建設経済部 産業振興戦略局 商工観光労政課
7	産業振興活動調整事業補助金	湖南省産業経済懇話会	建設経済部 産業振興戦略局 商工観光労政課

8	商店街まちづくり事業補助金	朝日町商店街 えびす町商店街 本町商店街	建設経済部 産業振興戦略局 商工観光労政課
9	リサイクル推進活動奨励金	区、自治会、ふじん会、子ども育成会、PTAなど31団体	市民環境部 生活環境課
10	老人クラブ活動費等補助金	湖南省老人クラブ連合会	健康福祉部 高齢福祉課
11	体育協会補助金	湖南省体育協会	教育部 生涯学習課
12	スポーツ少年団補助金	湖南省スポーツ少年団	教育部 生涯学習課
13	総合型地域スポーツクラブ補助金	湖南省ちよいスポクラブ	教育部 生涯学習課
14	日本シニアソフトボール大会開催補助金	日本シニアソフトボール滋賀・湖南大会実行委員会	教育部 生涯学習課
15	行政区自治交付金	行政区（43区）	政策調整部 地域創生推進課
16	消防団活動助成金	湖南省消防団	政策調整部 危機管理局 危機管理・防災課
17	甲賀広域行政組合負担金（滞納整理関係）	甲賀広域行政組合	総務部 税務室 収納課
18	障がい者生活支援センター負担金	甲賀地域生活支援センター運営協議会（甲賀市）	健康福祉部 社会福祉課
19	国際協会運営事業補助金	湖南省国際協会	市民環境部 人権擁護課

第3・監査の概要

監査の対象とする湖南省から交付された補助金等が、適正かつ効率的に執行されているかについて、担当部局および財政援助団体ごとに次の点に着眼し監査を実施した。

- (1) 補助の目的・基準は、規則・要綱などにより明確に定められているか。
- (2) 補助団体に対する指導・監督は適切に行われているか。
- (3) 補助金の交付手続きは適正か、また、交付時期は適切か。
- (4) 補助事業は目的に沿って適正かつ効率的に執行されているか。

(5) 補助金に係わる収支の会計処理は適正に行われているか。

第4・監査結果

1 河川愛護作業補助金 【土木建設課】

平成26年度 3,477,896円

<概要>

河川環境の美化を図り、河川愛護思想の普及啓発に資するため、行政区が行う河川愛護運動に要する経費に対して補助金を交付する

<平成26年度 河川愛護作業補助金の内訳>

補助対象者：行政区（42区）

	実施面積 (㎡)	面積割 (円)	区均等割 (円)	合計	河川
三 雲	18,200	143,052	30,000	173,052	荒川、だて川、田仁川
妙感寺	9,520	74,827	30,000	104,827	荒川西流、西山川、泉ヶ丘・東
吉 永	9,670	76,006	30,000	106,006	野洲川、大沙川
夏 見	14,790	116,249	30,000	146,249	由良谷川
針	7,615	59,854	30,000	89,854	由良谷川、家棟川、保黒川
ルモン甲西	3,146	24,728	30,000	54,728	野洲川
中 央	8,316	65,364	30,000	95,364	由良谷川、家棟川、野洲川
平 松	8,160	64,138	30,000	94,138	家棟川
柑子袋	9,640	75,770	30,000	105,770	広野川、落合川、水路、道路敷
石部東	4,480	35,213	30,000	65,213	すみ立川、落合川
石部中央	1,970	15,484	30,000	45,484	村井川、道路敷
石部西	5,260	41,344	30,000	71,344	宮川
宮の森	2,250	17,685	30,000	47,685	区内水路等
宝来坂	3,660	28,768	30,000	58,768	立石川
石部南	10,100	79,386	30,000	109,386	井の元川、広野川
東 寺	4,202	33,028	30,000	63,028	広野川、長谷川、その他
西寺・丸山	10,243	80,510	30,000	110,510	堂川、北浦川、その他、鳥ヶ谷水環境公園

朝 国	1,440	11,318	30,000	41,318	野洲川、その他
岩根東口	1,470	11,554	30,000	41,554	思川
岩根東	9,410	73,963	30,000	103,963	思川、蛇の木公園
岩根西	7,943	62,432	30,000	92,432	思川、その他、水路
岩根花園	16,517	129,824	30,000	159,824	野洲川、思川、小砂川、その他、カントリーエレベーター
正福寺	18,670	146,746	30,000	176,746	大砂川、小砂川、高田砂川、野洲川
北山台	2,314	18,188	30,000	48,188	公園、大谷川
菩提寺	24,570	193,120	30,000	223,120	大谷川、高田砂川、その他水路
みどりの村	3,315	26,056	30,000	56,056	竜王川
三上台	1,981	15,571	30,000	45,571	水路
イワタニランド	9,480	74,513	30,000	104,513	大山川
近江台	5,850	45,981	30,000	75,981	大山川
サイドタウン	11,078	87,073	30,000	117,073	笹路川、小笹川、あすなる川、天野川
下田東	2,024	15,909	30,000	45,909	祖父川、雷古川
下田西	4,233	33,271	30,000	63,271	旧茶釜川、市道下田竜王線、長谷川、県道彦根八日市甲西線
下田南	2,280	17,921	30,000	47,921	祖父川
下田北	2,768	21,756	30,000	51,756	祖父川、長池
中 山	5,510	43,309	30,000	73,309	祖父川、長池、その他
緑ヶ丘	2,655	20,868	30,000	50,868	水路他
大 谷	3,306	25,985	30,000	55,985	野神川
桐 松	1,920	15,091	30,000	45,091	祖父川
堂の城	387	3,042	30,000	33,042	区内水路等、公園
湖南団地北	5,190	40,793	30,000	70,793	茶釜川
湖南団地中	2,730	21,458	30,000	51,458	茶釜川
湖南団地南	3,912	30,748	30,000	60,748	茶釜川南側
合 計	282,175	2,217,896	1,260,000	3,477,896	

<監査結果>

当該補助金は、交付目的に即した事業遂行のため執行されており、補助金支出事務につ

いても概ね適正に処理されているものと認めた。

今年度も42区において主に一級河川、普通河川等の草刈り、伐採及び投棄物の除去等が行われた。各区へは県委託金として、作業面積に対して786円/100㎡と、市から各区均等割りで30,000円の補助金が交付される。また、区内の水路等も流域内の清掃作業面積として加算し、全体の実施面積は282,175㎡、補助金額は3,477,896円であった。

なお、補助金交付申請書に記載されるべき金額や年度誤り等の有無については確認をされたい。

作業条件は河川により様々であるが、各区の取組により河川の美化が保持されており、事業の趣旨を踏まえての全区での事業参加を望む。

2 日枝土地区画整理事業助成金 【都市政策課】

平成26年度 49,826,000円

<概要>

土地区画整理法第3条第1項及び第2項の規定による土地区画整理事業の施行者に対して、事業の促進を図り、健全な市街地の造成を促進し、公共の福祉増進に資することを目的として助成金を交付する。

<平成26年度事業助成内訳表>

補助対象者：日枝土地区画整理組合

(単位：円)

種別	細別	対象金額	助成金及び算出方法
用地費	調整池用地	7,006,740	7,006,740
	道路用地	351,220	175,610
	用地費計	7,357,960	7,182,350
工事費	区画道路の整備に必要な費用 (幅員9.0m以上)	19,208,000	12,805,000
	調整池の設置に要する費用	79,390,000	26,463,000
	公園に要する施設費	2,691,000	1,345,000
	消火栓の設置に要する費用	668,000	(平成27年度交付申請予定) —
	計	101,957,000	40,613,000
	消費税(5%)相当額	5,097,850	2,030,650
	工事費計	107,054,850	42,643,650
合計	用地費+工事費	114,412,810	49,826,000

<監査結果>

当該助成金は、交付目的に即した事業遂行のため執行されており、助成金支出事務についても概ね適正に処理されているものと認めた。

大津湖南都市計画・日枝土地区画整理事業は、岩根字ワンワン山地先の旧開拓パイロット事業の農地、12.3ヘクタールを土地区画整理するため、平成21年6月29日に組合設立の認可を得て実施されている。平成25年5月17日に第2回変更認可を受け、平成32年度までの事業期間として全3工区、区画合計323区画、計画人数1,000人、総事業費21億3千万円に及ぶ一大プロジェクトである。事業助成金は湖南市土地区画整理事業助成要綱に基づき、事業区分ごとに経費の内訳により助成率を定めている。26年度の助成対象は25年度施工の2-1工区、用地費7,357,960円、工事費107,054,850円、合計114,412,810円であり、助成金額は49,826,000円であった。隣接する私立幼稚園の移設関係で今年度中に第3工区に一部変更が予定されている。

27年4月末現在、第1工区は85区画中71区画(84%)、第2工区188区画中50区画(27%)が契約されている。助成要綱の目的に沿った健全な市街地の形成と公共福祉の増進を図る土地区画整理事業をはじめとする大津湖南都市計画を推進されたい。

3 高齢者就業機会確保事業費補助金 【商工観光労政課】

平成26年度 9,400,000円

<概要>

公益社団法人湖南市シルバー人材センター（以下「センター」という。）が行う労働省高齢者就業機会確保事業実施要領に基づく事業について、補助金を交付する。

<平成26年度収支状況>

補助対象者：センター

【収入】

(単位：円)

区分	決算額	説明
受託事業収益	127,553,830	
労働者派遣事業等受託収益	3,291,406	
受取会費	830,550	489名分
地域人づくり事業受託収益	2,455,370	
シェアワークプログラム事業受託収益	948,000	
受取補助金等	25,843,800	国庫補助金7,280,000円、市補助金9,400,000

		円、石部コミュニティセンター、甲西駅前広場指定管理料 収入 9,163,800 円
雑収益	26,490	預金利息等
合計	160,949,446	

【支出】

(単位：円)

区分	決算額	説明
就業機会提供事業	115,942,408	
就業機会確保事業	29,866,939	
地域人づくり事業	2,455,370	
シニアワークプログラム事業	948,000	
石部コミュニティセンター管理運営事業	3,510,554	
JR 甲西駅前広場管理運営事業	5,684,381	
法人会計	1,451,345	
合計	159,858,997	

<監査結果>

当該補助金は、交付目的に即した事業遂行のため執行されており、補助金支出事務についても概ね適正に処理されているものと認めた。

現在、センターの会員は 489 名であり、昨年度より 12 名減。公益社団法人に移行して 4 年目である。「親切・丁寧・誠実・確実」をモットーとして行政機関、各事業所及び一般家庭からの作業を受託している。受け取る補助金は、連合から交付される国庫補助金 7,280,000 円、市補助金 9,400,000 円である。市からの石部コミュニティーセンター、甲西駅前広場の管理運営事業指定管理料 9,163,800 円や受託事業収益 127,553,830 円などとなっている。なお、市補助金額は昨年度実績に基づき民間から受託した契約金額の 10 分の 1 を上限とすることとなっており、12 月補正で 2,600,000 円を減額した。

高齢者である会員に就業の機会を与え、活動的な生活能力を生み出し、また、自主的な組織参加と労働能力の発揮により、老後生活の維持と社会参加による生きがいの充実を図りたい。

4 県シルバー人材センター連合会補助金 【商工観光労政課】

平成 26 年度 300,000 円

<概要>

県内各市町のシルバー人材センターの核となる公益社団法人滋賀県シルバー人材センター連合会（以下「シルバー連合会」という。）が行う各種事業活動に対して補助金を交付する。

<平成 26 年度収支状況>

補助対象者：シルバー連合会

【収入】

(単位：円)

区分	決算額	説明
受託調整事業収益	1,770,036	
労働者派遣事業収益	771,365,116	
シェアワークプログラム受託収益	62,733,043	
受取会費	2,810,100	
受取補助金等	26,347,000	受取国庫補助金 11,080,000 円、受取県費補助金 9,400,000 円、市町補助金 5,200,000 円、受取全シ協支援事業費 667,000 円
受取負担金	57,515,306	負担金、保険制度負担金、サポートオフィス負担金
受取寄附金	110,000	
特定資産運用益	1,612	
雑収益	7,803	
他会計からの繰入金収益	0	
合計	922,660,016	

【支出】

(単位：円)

区分	決算額	説明
事業費	916,469,611	賃金、給料手当、消耗品費、賃借料、保険料等
管理費	6,249,915	給料手当、租税公課、委託費等
他会計からの繰出金	0	
合計	922,719,526	

<監査結果>

当該補助金は、交付目的に即した執行がなされており、補助金支出事務についても概ね適正に処理されている。シルバー連合会は平成 9 年 10 月に設立され、「自主・自立・共働・共助」の基本理念を堅持し、会員の拡大、就業機会の拡大に向け、会員との連携強化を図っており、今年度は 4 年ぶりに会員数が増加し、現在 12,071 人。また、契約額、就業人員は 5 年連続の増加となっている。シルバー連合会への補助金は、国、県、市町及び全シ協等から合計 26,347,000 円となっており、市町分は 5,200,000 円（17 市町×300,000 円＋2 町×50,000 円）であった。なお、提出があった決算報告で前期比変動が大きい項目の理由等は把握されたい。

5 産業振興活動調整事業負担金 【商工観光労政課】

平成26年度 3,000,000円

<概要>

市内で活動する農商工の優れた技術、製品、特産品や商品を持っている企業、業者等が新たなビジネスネットワークを形成して市内外に発信すると共に地域産業の一層の活性化を図る事業に対する負担金の交付である。

<平成26年度収支状況>

補助対象者：こにゃん元気市場実行委員会

【収入】

(単位：円)

区分	決算額	説明
市負担金	3,000,000	
協賛金	1,445,000	
出店料	397,000	電気使用有@7,000×36、無@5,000×29
備品料	82,600	机@900×32、椅子@400×22 等
食券代	110,600	
交流会参加費	171,000	
繰越金	48,505	
補填費用	30,000	@10,000×3団体
合計	5,284,705	

【支出】

(単位：円)

区分	決算額	説明
運営費	3,996,000	イベント費、管理手数料、ポスター、備品、警備費、音響費 等
設営費	723,600	
チラシ折込代	68,320	
水道工事	32,400	
抽選景品費	36,178	ホテルランチ券、電化製品
ケータリング、食糧費	215,360	弁当代、お茶、交流会飲食代
通信費・手数料	10,956	開催案内・説明会資料・礼状送付、振込手数料
保険	8,150	保険

諸雑費	184,451	印鑑、営業許可申請手数料、クリーニング 等
合計	5,275,415	

<監査結果>

当該負担金は、交付目的に即した事業遂行のため執行されており、負担金支出事務についても概ね適正に処理されているものと認めた。

市から元気を発信する市内8団体、25名からなる「こにゃん元気市場実行委員会」が主催した「こにゃん元気市場」が11月9日に開催され、市、産業経済懇話会、観光協会、農協等が共催し、BBCが後援、運営協力して、市内の製品、特産品の展示、販売を行った。また、友好交流提携都市である鳥取県北栄町や、高知県室戸市・東洋町なども「元気応援隊」として参加された。収入としては市負担金3,000,000円、協賛金1,445,000円、出店料397,000円など合計5,284,705円。支出はイベント、音響費、備品、配電工事などの運営費として3,996,000円、会場設営費723,600円など合計5,275,415円であった。

甲西吹奏楽団ジュニアバンドや湖國十二坊太鼓の演奏など市の元気な姿を市内外に発信し、よしもと芸人やキャラクターの参加など当日は9,000人の来場者で盛況であった。今後も市内企業、事業者等の連携を強化し、地域の活性化を図りたい。

6 工業会補助金 【商工観光労政課】

平成26年度 4,004,000円

<概要>

地域振興並びに会員相互の発展と親睦・連絡協調を図ることを目的として設立された湖南省工業会が行う事業に要する経費に対して補助金を交付する。

<平成26年度収支状況>

補助対象事業者：湖南省工業会

【収入】

(単位：円)

区分	決算額	説明
年会費	1,680,000	@20,000円×84社
補助金	4,004,000	市補助金
助成金等	168,000	湖南省商工会(工業振興施策資金)
事業収入	1,035,000	各種事業参加料
記念事業積立金	700,000	定期積立金より繰入
雑収入	22,223	預貯金利息、厚志等
前期繰越金	611,100	

合計	8,220,323	
----	-----------	--

【支出】 (単位：円)

区分	決算額	説明
事業費	3,501,102	安全衛生事業、研修事業、産官交流事業、会員交流事業、まちづくり事業、執行部事業、広報事業、賛助会費等
10周年記念事業負担金	3,721,468	10周年記念事業
総会費	77,104	
会議費	149,840	
事務費	134,258	
予備費	23,000	
記念事業基金	0	
合計	7,606,772	

<監査結果>

当該補助金は、交付目的に即した事業遂行のため執行されており、補助金支出事務についても概ね適正に処理されているものと認めた。現在工業会の会員数は84社を数え、産官交流、安全衛生、まちづくりや各種研修事業などを展開している。特に、昨年度は市制10周年と合わせて工業会も10周年の節目を迎え、10月5日に「笑いを通じてこころ豊かなまちづくり」をテーマとしての記念事業を行った。

収入としては市補助金4,004,000円(4月概算払い3,203,200円、10月概算払い800,800円)、会費1,680,000円(2,000円×84社)、各事業参加料1,035,000円、記念事業積立金700,000円、前期繰越金611,100円など合計8,220,323円。支出は10周年記念事業負担金3,721,468円、各事業費3,501,102円など合計7,606,772円。差引613,551円は次年度繰越とした。

なお、提出された収支決算書の事業期間が4月14日までとしているが、年度決算は3月31日であり、監査日や役員会議開催日ではない。提出書類についての適正指導をされたい。

7 産業振興活動調整事業補助金 【商工観光労政課】

平成26年度 552,000円

<概要>

商工会、団地協会及び工業会からなる湖南省産業経済懇話会が行う振興活動に対して補助金を交付する。

<平成26年度収支状況>

補助対象事業者：産業経済懇話会

【収入】

(単位：円)

区分	決算額	説明
補助金	552,000	市補助金
会費	1,242,000	@2,000 円×241 社、賀詞交歓会費
雑収入	108	預貯金利、厚志等
前期繰越金	242,113	
合計	2,036,221	

【支出】

(単位：円)

区分	決算額	説明
経済振興費	230,414	管外研修費用等
総会費	165,696	総会費用
賀詞交歓会	1,159,538	開催費用
会議費	75,641	弁当、茶等
事務費	48,562	切手代、封筒、コピー用紙代
予備費	0	
記念事業積立金	100,000	周年記念事業資金等
合計	1,779,851	

<監査結果>

当該補助金は、交付目的に即した事業遂行のため執行されており、補助金支出事務についても概ね適正に処理されているものと認めた。

産業経済懇話会は商工会 129 社、団地協会 62 社、工業会 50 社の合計 241 社が会員として参加している。市の補助金 552,000 円は 4 月と 10 月にそれぞれ 276,000 円を概算払いしている。収入としては市補助金 552,000 円、会費 1,242,000 円 (2,000 円×241 社+賀詞交歓会費 760,000 円)、前期繰越金 242,113 円など合計 2,036,221 円。支出としては賀詞交歓会開催費用 1,159,538 円、管外研修費等 230,414 円、周年記念事業積立金 100,000 円など合計 1,779,851 円であった。差引 256,370 円は次年度へ繰り越す。

毎年繰越金があり、また、会費制ではあるが賀詞交歓会の支出が主である。現在の補助金額が必要額であるのかの再検証をされたい。

8 商店街まちづくり事業補助金 【商工観光労政課】

平成 26 年度 3, 1 0 4, 5 6 7 円

<概 要 >

商工会事業として商店街地区の安心・安全性を高め、さらには集客力の向上を図ること

を目的に行う事業に対する補助金である。

<平成 26 年度収支状況>

補助対象事業者：朝日町商店街 えびす町商店街 本町商店街

【収入】

(単位：円)

区分	決算額	説明
国補助金	10,024,665	総事業費の税抜き価格の 2 / 3
市補助金	3,104,567	総額から国補助金を減じた額の 1 / 2
商工会補助金	940,000	総額から国補助金・市補助金を減じた額の約 1 / 3
自己財源等	2,168,568	
合計	16,237,800	

【支出】

(単位：円)

区分	決算額	説明
街路灯の L E D 化	12,393,000	L E D 街路灯 85 基
商店街看板設置費	1,784,160	
ネオン塔・アーチ撤去費	937,440	
防犯カメラ設置費	1,015,200	防犯カメラ 2 台
雑役務費	108,000	歩行者通行量測定経費
合計	16,237,800	

<監査結果>

当該補助金は、交付目的に即した事業遂行のため執行されており、補助金支出事務についても概ね適正に処理されているものと認めた。

現在市内にある商店街としては当事業を行った下田商店街のほかには、菩提寺と三雲にあるが商店街規模としては下田商店街が市内最大で、古くから近隣市町も商圈域として栄えてきた。今般、ネオン塔（看板）、アーチを撤去し、新たな看板の設置と L E D による街路灯の修繕を施した。総事業費は 16,237,800 円で、税抜き価格の 2 / 3 にあたる 10,024,665 円が国庫補助金、残額 6,213,135 円の約 1 / 2 の 3,104,567 円を市が補助した。また、商工会から残りの約 1 / 3 の 940,000 円が補助されている。自己負担額は 2,168,568 円であった。また、新たに防犯用のカメラを 2 台設置し商店街地区の安心・安全性を高めている。

大規模量販店が進出する中、地域商店街の復興がまちづくりの大きな推進力となることを期待する。

9 リサイクル推進活動奨励金 【生活環境課】

平成 26 年度 2, 2 1 4, 0 6 0 円

<概 要>

ごみ減量化及び資源の再生利用を推進する目的で、リサイクル推進活動に取り組む各種団体に対して奨励金を交付する。

<平成 26 年度収支状況>

補助対象者：区、自治会、ふじん会、子ども育成会、PTAなど 31 団体

団体名	新聞 (kg)	雑誌 (kg)	ダンボール (kg)	紙類 合計 (kg)	繊維類 (kg)	合計 (kg)	奨励金交付 決定額(円)
西寺丸山区	2,470	1,410	1,820	5,700	135	5,835	17,505
東町自治会	3,170	840	1,440	5,450	165	5,615	16,845
三雲ヶ丘育成会	9,170	3,090	2,554	14,814	760	15,574	46,722
西町平和子供会	3,170	840	1,440	5,450	165	5,615	16,845
こなん子ども育成会(甲陽台)	9,590	2,440	2,547	14,577	670	15,247	45,741
西山団地自治会	12,530	2,800	3,430	18,760	680	19,440	58,320
泉ヶ丘子供会	10,660	2,290	3,975	16,925	1,310	18,235	54,705
妙感寺地区リサイクル	7,110	1,960	2,850	11,920	700	12,620	37,860
吉永区	36,360	12,210	12,760	61,330	1,820	63,150	189,450
三雲小学校 P T A	210	750	590	1,550	0	1,550	4,650
赤松台自治会	7,430	1,700	2,270	11,400	760	12,160	36,480
針子供育成会	2,170	530	740	3,440	570	4,010	12,030
中央自治会	8,275	24,960	7,530	40,765	1,290	42,055	126,165
平松区子ども育成会	14,590	3,550	3,530	21,670	1,440	23,110	69,330
平松区東山自治会	3,960	1,280	1,000	6,240	420	6,660	19,980
八島子ども育成会	64,960	17,790	21,210	103,960	5,340	109,300	327,900
朝国子供会	1,480	970	0	2,450	0	2,450	7,350
岩根東ふじん会	1,380	810	680	2,870	750	3,620	10,860
岩根西育成会	6,060	2,060	1,690	9,810	570	10,380	31,140
正福寺ふじん会	2,330	700	460	3,490	720	4,210	12,630
北山台区	69,450	18,350	20,580	108,380	5,450	113,830	341,490
近江台自治会	10,890	3,570	3,655	18,115	980	19,095	57,285
ハウエイトクマ区	29,410	9,490	8,910	47,810	2,090	49,900	149,700
ワタニ区	43,460	14,640	14,480	72,580	3,450	76,030	228,090
三上台区	13,370	5,230	3,642	22,242	1,280	23,522	70,566
下田東区	1,040	140	470	1,650	60	1,710	5,130

桐山子ども会	8,130	2,820	6,890	17,840	760	18,600	55,800
緑ヶ丘区	12,630	2,700	4,110	19,440	620	20,060	60,180
松風苑自治会	6,970	1,720	1,840	10,530	720	11,250	33,750
大谷子ども会	11,180	3,400	3,240	17,820	1,510	19,330	57,990
水戸20番地婦人部	2,340	580	667	3,587	270	3,857	11,571
合計	415,945	145,620	141,000	702,565	35,455	738,020	2,214,060

<監査結果>

当該奨励金は、交付目的に即した事業遂行のため執行されており、奨励金支出事務についても概ね適正に処理されているものと認めた。

限りある資源の再利用を目的として、平成8年度から新聞紙や段ボールなどの紙類や古着や布きんなどの繊維類の回収に対して奨励金を交付してきた。3円/kgを交付する。行政区や自治会、子ども育成会やふじん会、PTA等31団体が取り組んでいる。奨励金が年間300,000円を超える団体もある。今日では、紙や布などを資源ごみとしてリサイクルする意識付けが定着し、所期の目的は達成している。奨励金の存続については今後も継続の検討課題である。

10 老人クラブ活動費等補助金 【高齢福祉課】

平成26年度 3,971,560円

<概要>

湖南省老人クラブ連合会が行う、高齢者の生きがいや健康づくりを推進し明るい長寿社会の実現と保健福祉の向上を目的とする活動に対して補助金を交付する。

<平成26年度収支状況>

補助対象者：湖南省老人クラブ連合会

【収入】

(単位：円)

区分	決算額	説明
会費	464,400	28クラブ (@2,000円)、2,042人 (@200円)
市補助金	3,971,560	活動事業補助金 1,667,560円、単位老ク活動補助 1,464,000円、創造推進員設置補助 840,000円
社協補助金	365,000	
県老ク連交付金	324,071	
雑収入	7,871	預金利息等
繰越金	224,937	
合計	5,357,839	

【支出】

(単位：円)

区分	決算額	説明
会議費	84,717	会長会議他
旅費	13,200	出張旅費
慶弔費	20,000	県老ク連会長表彰受賞祝金、弔慰金
事業費	1,075,733	7部会 活動費
学区別事業助成金	99,190	小学校区別事業助成（8学区助成）
研修費	126,180	県老人クラブ大会、近畿ブロック研修他
交付金	1,464,000	単位老人クラブ活動助成
活動助成金	37,280	活動費補助
事業助成金	120,000	介護予防、地域貢献活動支援事業助成（県事業）
事務費	166,828	電話利用料、郵送料、事務用品、印刷代
負担金	235,200	県分担金、その他
活動推進費	1,610,000	創造推進員活動費、事務局員給与
備品費	10,239	電話機購入
予備費	0	
合計	5,062,567	

＜監査結果＞

当該補助金は、交付目的に即した事業遂行のため執行されており、補助金支出事務についても概ね適正に処理されているものと認めた。現在、老人クラブ連合会の会員は28クラブ、2,042人である。事業費収入は全体で5,357,839円。市の補助金は約74%の3,971,560円で、その内訳は活動事業補助1,667,560円、単位老ク活動補助1,464,000円、創造推進員設置補助840,000円である。その他に県老ク連交付金324,071円、社協から365,000円の補助金がある。

事業支出の主なものは文化部、保健体育部、交通安全部など全7部会の活動費が1,075,733円、単位老ク活動助成金1,464,000円、創造推進員活動費や事務局員の給与1,610,000円などである。

市内では、連合会に属さない単位老クもあり、加入促進も含め活動をサポートする何らかの対策を検討されたい。

11 体育協会補助金 【生涯学習課】

平成26年度	事業費（基本額）	4,397,000円
	人件費（特別会計）	3,650,917円

＜概要＞

スポーツの振興を通じて市民の心身の健全な発達と、健康で明るい豊かなまちづくりを図るために、湖南省体育協会が実施するスポーツ振興事業に要する経費に対して補助金を交付する。

＜平成 26 年度収支状況＞

補助対象者：湖南省体育協会

〈基本額〉

【収入】

(単位：円)

区分	決算額	説明
会費	521,000	法人会員 73、個人 9
市補助金	4,397,000	
10 周年記念事業費	80,000	
繰越金	303,951	
委託料	1,886,000	スポーツカーニバル委託金
雑入	46,217	預金利息、保険払戻金
合計	7,234,168	

【支出】

(単位：円)

区分	決算額	説明
県体協加盟金	46,000	
保険料	940,380	スポーツ保険
会議費	7,776	会議時お茶代
消耗品費	216,547	賞状用紙、封筒印刷、事務用品等
備品費	60,479	熱中症指数計、シャッター修理、クーラーボックス
借上費	495,721	車リース、コピー機リース代
通信費	334,157	電話代、切手、手数料、はがき
活動費	254,380	交通費、役員活動費
県派遣費	587,232	県大会出場経費
事業費	3,729,429	試合球、大会賞品等
広報部費	153,663	健康マラソンチラシ等
慶弔費	42,572	生花、ご香典
雑費	14,000	人権政策分担金等
合計	6,882,336	

7,121 円 (湖南省へ委託料戻入)

344,711 円 (平成 27 年度へ繰り越し)

〈特別会計人件費〉

【収入】

(単位：円)

区分	決算額	説明
市補助金	4,511,000	
雑入	393	預金利息等
合計	4,511,393	

【支出】

(単位：円)

区分	決算額	説明
給料	3,000,336	
手当	174,275	通勤手当、一時金等
共済費	476,306	社会保険・労働保険等
合計	3,650,917	

収入支出差引額 860,476 円 (湖南省に補助金返還)

<監査結果>

当該補助金は、交付目的に即した事業遂行のため執行されており、補助金支出事務についても概ね適正に処理されているものと認めた。

補助金は、体育協会が実施する諸事業に対する基本額 4,397,000 円と、事務局員の人件費 3,650,917 円の 2 本立てである。体育協会は全部で 20 部会が活動し、市民スポーツカーニバル、マラソン等の陸上をはじめ、各種競技種目の大会を開催し、広く市民に対してスポーツ振興と機会提供を行った。なお、スポーツカーニバルについては別途委託料 1,886,000 円を計上しており、差引残額 7,121 円を市へ戻入している。また、人件費については、2 人分であるが、年度中の変更等により当初予算額 4,512,000 円から 860,476 円の返還があった。なお、年々参加区数が減少していたスポーツカーニバルは 26 年度をもって終了となった。2020 年東京オリンピック、パラリンピックやその後の滋賀国体の開催が予定されるなど、スポーツ振興は益々盛り上がりを見せており、市もスポーツ推進計画に基づき、あるべき将来像を示されたい。

12 スポーツ少年団補助金 【生涯学習課】

平成 26 年度 3,180,000 円

<概 要>

日本スポーツ少年団準則に基づき、スポーツを通じて健康な身体と心を養い、友情を深め、規律ある青少年の育成を図るために行われるスポーツ少年団活動事業に要する経費に対して補助金を交付する。

<平成 26 年度収支状況>

補助対象者：湖南省スポーツ少年団

【収入】

(単位：円)

区分	決算額	説明
会費	1,518,600	
市補助金	3,180,000	
繰越金	235,007	
県体協補助金	88,000	育成会（母集団）研修活動事業補助金
雑入	55,850	スポーツ少年大会、ジュニア・リーダーズスクール、預金利息
合計	5,077,457	

【支出】

(単位：円)

区分	決算額	説明
消耗品費	145,600	電池、コピー用紙、ラインテープ他
通信費	87,544	メール便、切手
旅費	312,000	指導者旅費
報償費	1,500,000	指導者手当、講師謝礼
大会費	270,000	市杯大会補助金
保険料	580,800	指導者@1,300円 団員@800円
国県登録料	438,400	指導者・役員@1,000円 団員@600円
備品費	2,572	カメラケース
各部費	1,267,000	団費、各単位団部費
保護者連絡会費	69,806	スポーツ少年団フェスティバル他
研修費	130,380	研修参加費
大会派遣積立金	30,000	
予備費	0	
合計	4,834,102	

＜監査結果＞

当該補助金は、交付目的に即した事業遂行のため執行されており、補助金支出事務についても概ね適正に処理されているものと認めた。

湖南省スポーツ少年団は、現在6団、496名が団員登録をしており、事業の収入としては、市補助金3,180,000円その他、団員会費が1,518,600円等、全部で5,077,457円。支出としては指導者手当や講師謝礼などの報償費1,500,000円、各団費1,267,000円、保険や登録料1,019,200円などである。

主たる原因は分かっていないが年々加入率が低下している。何らかの対策を講じる必要がある。

13 総合型地域スポーツクラブ補助金 【生涯学習課】

平成26年度 400,000円

<概要>

“いつでも どこでも だれでも いつまでも” スポーツを通じて交流を深め、健康で生き生きと楽しく をモットーとした総合型地域スポーツクラブの活動事業に要する経費に対して補助金を交付する。

<平成26年度収支状況>

補助対象者：湖南省ちよいスポクラブ

【収入】

(単位：円)

区分	決算額	説明
入会金収入	28,000	28名
会費収入	549,500	268名
事業収入	0	
負担金収入	0	
補助金等収入	470,586	市補助金400,000円、ゆめ基金助成金70,586円
雑収入	471,731	保険他
前年度繰越金	247,621	
合計	1,767,438	

【支出】

(単位：円)

区分	決算額	説明
湖南省補助事業費	400,013	会議費、旅費交通費、通信運搬費、消耗品費(スポーツ用具)、印刷製本費、賃借料(会場借料)、諸謝金(ボランティア謝礼)、雑費
キッズ事業費	425,545	消耗品費、印刷製本費、保険料(キッズ会員)、賃借料、諸謝金、委託費(スポーツ指導)、雑費
管理費	851,555	会議費(指導者打合せ)、旅費交通費(説明会交通費)、通信運搬費(電話代)、消耗品費(スポーツ用具他)、印刷製本費、保険料(キッズ除く)、賃借料、諸謝金(スポーツ指導)、委託費(スポーツ指導)、負担金支出(大会参加費)、雑費
合計	1,677,113	

<監査結果>

当該補助金は、交付目的に即した事業遂行のため執行されており、補助金支出事務につ

いても概ね適正に処理されているものと認めた。

勝負にこだわらず、健康を目的に、誰でも参加できる湖南省ちよいスポクラブは平成 20 年 2 月に設立され、同年 4 月からスタートした。会員制で、現在 268 名（キッズ会員含む）が入会している。事業収入は市補助金 400,000 円、会費 549,500 円、健康器具販売による雑収入 471,731 円など合計 1,767,438 円。支出は市補助事業費 400,013 円のほか、キッズスポーツプログラム事業費 425,545 円、管理料 851,555 円の合計 1,677,113 円となっている。年間を通じてビーチボールや卓球、ウォーキングやキンボールなど子どもから中高年に至る幅広い健康スポーツ事業を展開している。また、KONAN スポーツ情報誌も年 4 回発行して各事業や催しの案内などを行っている。今後も健康増進のため、楽しい地域スポーツの振興に努められたい。

14 日本シニアソフトボール大会開催補助金 【生涯学習課】

平成 26 年度 749,370 円

<概要>

湖南省における生涯スポーツとしてのソフトボールの普及と高齢者のスポーツへの参加の機会を提供すると同時に、全国規模の大会を誘致することにより地元経済の活性化を図ることを目的として行われる日本シニアソフトボールファイナル滋賀・湖南大会に要する経費に対して補助金を交付する。

<平成 26 年度収支状況>

補助対象者：日本シニアソフトボール滋賀・湖南大会実行委員会

【収入】

(単位：円)

区分	決算額	説明
補助金	950,000	市補助金 750,000 円、シニアソフトボール連盟 200,000 円
参加料	1,040,000	シニア 40 チーム、ハイシニア 12 チーム
協賛金	300,000	企業より協賛金
雑収入	35	預金利息
合計	2,290,035	

【支出】

(単位：円)

区分	決算額	説明
施設運営費	17,280	案内看板
人件費	665,000	審判員、スタッフ報酬
食料費	268,366	飲料、氷、弁当
報償費	40,000	県ソフトボール協会協力お礼
消耗品費	389,615	参加記念品、事務用品等

委託料	491,400	会場テント設営、警備委託
通信費	61,994	優勝記念品郵送費
借り上げ料	51,804	監督会議会場借上料
印刷代	172,800	プログラム印刷
雑費	131,146	スタッフ保険、打合せ会議
合計	2,289,405	

収入支出差引額 630 円（湖南省に返還）

<監査結果>

当該補助金は、交付目的に即した事業遂行のため執行されており、補助金支出事務についても概ね適正に処理されているものと認めた。

高齢化が進む中、生きがいと健康の保持、又、ソフトボール誘致の普及と発展、交流と連帯の輪を広げる今大会は、今回で 20 回となった。全国から 52 チーム（シニア 40 チーム、ハイシニア 12 チーム）の参加があり、60 歳以上の選手の生き生きとしたプレーは生涯スポーツの振興と機会提供の場となった。

事業収入は市補助金 749,370 円、協会から 200,000 円、参加料 1,040,000 円、企業協賛金 300,000 円など合計 2,290,035 円。支出は審判員への報酬費 665,000 円、会場設営、警備委託料 491,400 円、参加記念品代等 389,615 円など合計 2,289,405 円。差引 630 円は市に返還されている。

平成 7 年の大会招聘時は数年間のみの開催予定であったが、再三延長されて 20 回を数えた。52 チーム中、市内からは 3 チームのみの参加である。補助金額もさることながら、毎年スタッフの負担が大きく、費用対効果も再考されたい。

15 行政区自治交付金 【地域創生推進課】

平成 26 年度 32,291,000 円

<概要>

各区が住民自治の本旨に基づき地域住民が身近な課題を自主的に解決し、連帯意識の高揚と地域の個性を生かしたまちづくりを行う諸活動を支援するため自治交付金を交付する。

<平成 26 年度収交付状況>

補助対象者：行政区（全 43 区）

	世帯数 (人)	人口 (人)	高齢者人口 (人)	交付金額 (円)
三 雲	814	3,688	418	1,674,000

妙感寺	335	1,175	210	743,000
吉永	416	1,625	188	890,000
夏見	247	1,116	193	683,000
針	360	841	141	646,000
ルモン甲西	136	333	17	376,000
中央	333	1,664	212	870,000
平松	264	1,602	154	805,000
柑子袋	761	3,067	436	1,494,000
石部東	303	2,068	291	985,000
石部中央	305	2,068	321	995,000
石部西	214	1,465	219	766,000
岡出	246	778	113	570,000
宮の森	288	952	128	639,000
宝来坂	413	1,440	173	836,000
石部南	615	2,378	241	1,191,000
東寺	81	560	81	430,000
西寺・丸山	71	313	71	358,000
朝国	56	274	43	333,000
岩根東口	46	337	44	345,000
岩根東	296	1,854	204	900,000
岩根西	168	1,012	101	593,000
岩根花園	55	316	58	348,000
正福寺	162	811	165	557,000
北山台	705	2,083	230	1,151,000
菩提寺	323	1,431	225	808,000
みどりの村	701	2,195	277	1,193,000
三上台	437	1,350	84	796,000
イワタニランド	715	2,228	214	1,189,000
近江台	175	485	63	447,000
サイドタウン	551	1,866	176	1,009,000
下田東	83	327	63	365,000
下田西	99	688	101	477,000
下田南	73	351	72	369,000
下田北	92	419	103	405,000
中山	328	1,202	155	730,000

緑ヶ丘	234	767	105	560,000
大谷	311	1,010	96	655,000
桐松	208	624	103	510,000
堂の城	116	526	23	419,000
湖南団地北	626	1,726	105	985,000
湖南団地中	866	2,122	132	1,205,000
湖南団地南	588	1,781	133	991,000
合計	14,216	54,918	6,682	32,291,000

<監査結果>

当該交付金は、交付目的に即した事業遂行のため執行されており、交付金支出事務についても概ね適正に処理されているものと認めた。

各区及びまちづくり協議会への地域まちづくり交付金を改め、行政区に対して交付金を交付するものである。従来から各区で行われてきた補助事業がベースとなっており、各区がその枠内で地域の実情に自主的に対応できる内容となっている。交付金とした理由等は改正当時の各区への説明で周知されているはずであるが、近年、複数の区から交付金に含まれている対象事業に対する市の補助金の有無についての問い合わせがあった。各区の自主性により交付金の使途に差異はあると考えるが、今一度、各区に対して自治交付金の趣旨説明を行い、交付金がより有効に使われるよう働きかけられたい。

16 消防団活動助成金 【危機管理・防災課】

平成26年度 1,858,354円

<概要>

地域防災の要としての湖南省消防団の活動に対して、その運営等を円滑に行えるように助成金を交付する。

<平成26年度収支状況>

補助対象者：湖南省消防団

【収入】

(単位：円)

区分	決算額	説明
市補助金	1,858,354	班助成金@2,600円×290人、分団助成金@1,500円×290人、団本部助成金69,354円、県ポンプ操法出動助成金(小型)600,000円
合計	1,858,354	

【支出】

(単位：円)

区分	決算額	説明
消防団活動費	1,858,354	
合計	1,858,354	

<監査結果>

当該助成金は、交付目的に即した事業遂行のため執行されており、助成金支出事務についても概ね適正に処理されているものと認めた。

現在市内には5分団、21班、290人の団員が地域防災の為に活動している。助成金は、班助成金として2,600円/人で754,000円、分団助成金として1,500円/人で435,000円、団本部助成金として69,354円(団長30,000円、副団長15,000円×2人、事務費9,354円)、及び県ポンプ操法出動助成金として600,000円の合計1,858,354円が助成金として交付されている。また、別途出動手当として2,500円/回、訓練は2,000円/回が交付される。団員は非常勤職員として、建物・林野火災に出動している。昨年度は26件の火災があった。団員数としては、今年度菩提寺地域での新規もあり299名となっている。

なお、昨年度まで、助成金を別口座に振り込んでいたために若干の利息が発生していたために歳出戻入としていたが、今年度からは直接交付とする。

日頃から、分団訓練や年末特別警戒を実施するなど、地域の消防設備や施設の点検も実施しており、今後も有事に備えての万全の体制作りに努められたい。

17 甲賀広域行政組合負担金 【収納課】

平成26年度 12,915,000円

<概要>

湖南市及び甲賀市の市税滞納繰越に係る徴収金の徴収及び滞納処分に関する事務を両市から引継ぎ、組合が執行するために要する経費に対する負担金である。

<平成26年度負担金分賦割合表>

補助対象者：甲賀広域行政組合

負担金率							負担金額
平等割 20%の率	平成 24 年度 徴収 額	徴収額割 20% の率	平成 24 年度 引継 額	引継額割 60% の率	率計		

	①		②		③	①+②+③	
湖南省	10%	35,946,543 円	16.1538%	218,420,013 円	46.8909%	73.04%	12,915,000 円
甲賀市	10%	8,558,850 円	3.8462%	61,063,034 円	13.1091%	26.96%	4,767,000 円
計	20%	44,505,393 円	20%	279,483,047 円	60%	100%	17,682,000 円

<監査結果>

当該負担金は、交付目的に即した事業遂行のため執行されており、負担金支出事務についても概ね適正に処理されているものと認めた。

滞納整理関係経費に掛かる負担金分賦割合は組合同規約第 12 条第 2 項に基づく負担金分賦割合に関する条例により、平等割 20%、徴収額割 20%、引継額割 60%と定められており、26 年度の湖南省負担金算定額は 24 年度引継額 218,420,013 円及び徴収額 35,946,543 円に基づいており、12,915,000 円、73.04%となっている。現在組合では正規職員 2 名と非常勤職員 1 名の 3 名体制で滞納整理事務を行っている。負担金額から徴収額を差し引いた徴収効果額を直近 5 年間で比較すると、21 年度 25,811,658 円、22 年度 41,641,991 円、23 年度 48,386,361 円、24 年度 23,436,543 円、25 年度 32,082,817 円であった。

年度によって効果額に差異が生じているが、合併以来、甲賀市の引継額が年々減少しており、将来はほぼ湖南省分だけになる見込みである。当市も債権の徴収には法的措置も含め積極的に行っているが、滞納繰越分の整理に関する行政組合への引継については組合同規約でも定められた事務であり、今後のあり方について甲賀市との協議が必要と考える。

18 障がい者生活支援センター負担金 【社会福祉課】

平成 26 年度 5,553,000 円

<概 要>

障がい者の地域生活の支援をするため社会福祉法人が行う、身体障がい者を専門とする相談員の配置や相談事業を中心にサロン等を行う事業経費に対して湖南、甲賀両市が負担金を交付する。

<平成 26 年度各市負担金>

補助対象者：甲賀地域生活支援センター運営協議会（甲賀市）

市名	人口 (H25.9 末現在)	人口比率	人口割額	各市負担金額
湖南省	54,918 人	37.02%	5,553,000 円	5,553,000 円
甲賀市	93,440 人	62.98%	9,447,000 円	9,447,000 円
計	148,358 人	100%	15,000,000 円	15,000,000 円

<監査結果>

当該負担金は、交付目的に即した事業遂行のため執行されており、負担金支出事務についても概ね適正に処理されているものと認めた。

湖南、甲賀両市共同の補助事業である。社会福祉法人瑠璃光会と、さわらび福祉会が組織する甲賀地域生活支援センター運営協議会に対して幹事市である甲賀市が委託契約を締結している。また、別途負担金に関しては人口割で算出する旨両市が協定書を締結している。相談支援では平成19年度から障がい者本人からの相談が1位を占めておりセンター事業が地域に浸透していることの表れといえる。計画相談では訪問・来所が増加傾向である。また、甲賀市の相談件数が増える傾向がある。特に知的関係の方の相談が昨年の約4倍になっており、他の相談支援事業所や行政機関との協議が必要となっている。

甲賀地域生活支援センター運営協議会の名称が、印鑑や提出書類等で違う。正しい名称となるよう指導されたい。

19 国際協会運営事業補助金 【人権擁護課】

平成26年度 6,935,000円

<概要>

市民を主体とした幅広い多文化共生活動を推進し、湖南省における多文化共生社会の創造に寄与することを目的に設立された団体の事業活動を支援するため、湖南省国際協会運営費補助金を交付する。

<平成26年度収支状況>

補助対象者：湖南省国際協会

【収入】

(単位：円)

区分	決算額	説明
会費	879,280	個人会員、法人・団体会員、特別会員
市補助金	6,935,000	
委託金(外国人生活相談窓口業務)	2,669,000	相談員給与、社会保険等負担分、交通費
委託金(国際文化教室設置業務)	1,307,000	講師謝金、講師交通費、ボランティア交通費
参加料	223,100	
雑収入	122,934	夏祭り出店売上、宿場祭り売上、預金利息
繰越金	541,902	
合計	12,678,216	

【支出】

(単位：円)

区分	決算額	説明
人件費	5,378,030	事務局員給与、交通費、社会保険等負担分
旅費	58,530	事務局員自家用車使用料
報償費	0	
需用費	432,993	事務用品、修繕料、自動車保険、車検代
役務費	38,520	ボランティア保険料
光熱水費	162,380	ガス、上下水、水道代
通信費	221,732	電気代、切手、はがき、手数料等
賃借料	92,800	家賃、リース料等
負担金	48,000	滋賀県国際協会、BNN、推進協議会等
会議費	130,790	総会費、役員会、委員会お茶代等
事業費	1,611,860	語学教育事業、国際文化・交流事業、地域共生事業、教育支援事業、広報事業
受託事業（外国人生活相談窓口業務）	2,669,968	相談員給与、社会保険等負担分、交通費
受託事業（国際文化教室設置業務）	1,307,977	講師謝金、講師交通費、ボランティア交通費
予備費	0	
合計	12,153,580	

<監査結果>

当該補助金は、交付目的に即した事業遂行のため執行されており、補助金支出事務についても概ね適正に処理されているものと認めた。

事業収入は市補助金 6,935,000 円その他、会費 879,280 円、外国人市民生活相談窓口設置業務、国際文化教室設置事業に委託料が 3,976,000 円など合計 12,678,216 円。

補助対象経費は職員に対する人件費、協会の維持管理及び広報などの管理運営費及び多文化共生事業に要する事業費である。人件費 5,378,030 円、語学教育、国際文化・交流、地域共生、教育支援及び広報の 5 つのグループ事業費として 1,611,860 円、外国人窓口業務費 2,669,968 円、国際文化教室設置事業費 1,307,977 円など合計 12,153,580 円であった。差引残額 524,636 円は次年度へ繰り越す。昨年度の繰越金も 541,902 円であった。補助金額の適正化と繰越金についての検証をされたい。